

精神疾患のある当事者と支援者の共同意思決定における関係構築プロセスの指針作成に向けたアンケート調査のお願い

研究の目的と意義



この調査の目的・意義は、精神疾患のある当事者やピアスタッフ、支援専門職の立場の方々が、共同意思決定に向けた関係構築において大切にすべきと考えている双方の関わり方はどのようなものであるかを調べ、具体的な実践方法を示した指針を作成・公表することで、地域精神保健福祉サービスの質の向上に向けて広く普及することです。

ご確認いただきたいこと



- 1) ご参加いただく方には**3回の調査すべてにご回答いただきます**（皆様からいただいた大切なデータを無駄なく使用し、精度の高い調査を行ううえで大変重要なことです）
- 2) ご参加・ご回答いただいた方には、1度回答いただくごとに500円のQUOカードをお送りいたします（最大3回・希望者のみ）
- 3) アンケート調査の間にオンライン会議への参加（欠席の場合は動画視聴）をお願いします。参加（視聴）1回ごとに3000円（1500円）のQUOカードをお送りいたします（最大2回・希望者のみ）
- 4) 本調査への参加や謝礼の受け取りに際し、オンライン上でお名前やご住所などの情報をご入力いただきます

問い合わせ先



国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 川口敬之
【電話番号】042-341-2712（内線：6284）
【メールアドレス】kawagu-t@ncnp.go.jp

研究への参加をお願いしたい方

（各立場からの参加者数：**それぞれ30名**）

下記の専用サイトでご確認ください

<https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/research/35.html>

※ご参加希望の方が各立場それぞれ30名を大きく超えた場合、ご参加いただけない可能性があります

研究方法



※調査参加にあたり、専用サイトより事前の参加登録をお願いします

①オンライン上でアンケートに回答（回答期間：約2週間）

- ・各項目についてどの程度大切だと思うか、1～7点で評価します
- ・各項目に対して意見がある場合はコメントを残していただけます

②オンライン会議への参加（欠席の場合は動画視聴）

- ・参加者が何点をつけたのか、どのようなコメントが寄せられたかといった結果を報告します
- ・結果の報告をもとに、ご意見をお話していただけます（匿名・画面offにてご発言いただけます）

③再度アンケートに回答（回答期間：約2週間）

- ・前回の調査結果の詳細を確認しながら、アンケートに対して、改めて1～7点で評価していただき、意見がある場合は自由記述でコメントを残したうえで、再度回答を提出していただけます

①→②→③→②→③の流れで、
合計3回アンケート調査への回答およびオンライン会議2回のすべてにご参加いただけます

